

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 5 月 2 9 日

前
午 時 33 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 7 年 5 月 2 9 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 柴田 一雄

(署名又は記名押印)

質 問 方 式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題
1	職員の人材確保と育成について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	職員の人材確保と育成について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 令和7年4月1日の議員全員協議会におきましては田内市長より25名の新職員が入庁し、新年度がスタートしたとの報告がありました。 とても喜ばしいことではありますが、職種や部署によっては人材が不足している状況でもあります。 人口減少や職業の多様化により、当市のみならず、全国的にも公務員の新規採用職員の確保が困難になってきており、内定職員の辞退も課題となっています。また、郷土愛や地域貢献などを志し、せっかく採用された職員が早期に退職されるケースも増えています。 令和8年4月採用の職員募集に向けては、現在「湖西市役所仕事紹介パンフレット」を作成し、若手職員による仕事のやりがいや受験生へのメッセージ、市役所のPRなどの発信が行われている状況には、とても好感が持てますが、採用試験においては、教養試験や専門分野の試験中心から人物重視の試験への変更や内定発表時期の工夫など、他市町の事例も散見されるようになりました。 一方、働く職場環境としましては、4月24日の市長定例記者会見では働きやすい服装を通じて職員の業務を効率化するため、5月から通年でノーネクタイやノージャケット、そして、カーディガンやチノパン、スニーカーでの勤務を可能とする軽装勤務の導入が発表されました。 職場として選ばれる湖西市役所を目指し、新たなアイデアや努力も必要と考えます。 職員の人材不足は行政サービスの低下に直結し、行政運営に大きな影響を及ぼすことは必至です。 これまで以上に少数精鋭の人材確保と人材育成が求められる人口減少時代が加速しています。 (質問の目的) 行政サービスの充実に向けた適切な人材確保と人材育成、職場環境について状況を確認します。	

(質問事項)

1. 令和7年4月新規採用職員の採用状況を伺う。
2. 社会人経験キャリア採用率による採用状況を伺う。
3. 職員採用試験の現状と課題について伺う。
4. 採用から3年以内、並びに人事異動後の早期離職状況と課題について伺う。
5. 「求める人物像」の人材育成に向けた現況を確認する。
6. 職員人材確保に向けた新たな取り組みについて伺う。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 5 月 29 日

前
午9時 40分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

2025 年 5 月 29 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様



湖西市議会議員 土屋和幸^印
(署名又は記名押印)

質 問 方 式 (○を付ける)	☐ 一問一答 ・ ☐ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	優良田園住宅制度について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	優良田園住宅制度について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 湖西市では、令和7年4月から市外化調整区域内に住宅建設が可能となる優良田園住宅制度がスタートいたしました。 白須賀地区・大知波地区の2ヶ所が対象となっています。人口減少に不安を持つ地域のみなさんにとって大きな関心と期待されていると思われます。小学校の統廃合、高齢化など暗いニュースが続く中、唯一明るいことですから頑張ってください。 (質問の目的) そこで改めて期待をこめて内容をお伺いいたします。 (質問事項) 1. 白須賀地区・大知波地区の2ヶ所を対象とした理由。 2. どのような利用者をターゲットとしているのか。 3. 制度の周知方法は。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和7年5月29日
前

午後1時25分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和7年5月29日

湖西市議会議長 神谷里枝 様



湖西市議会議員 加藤治司

(署名又は記名押印)



質問方式 (○を付ける)		一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題	
1	湖西市津波防災地域づくり推進計画の進捗について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
	湖西市津波防災地域づくり推進計画の進捗について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 令和6年3月に策定された「湖西市津波防災地域づくり推進計画」は南海トラフ巨大地震によって発生が想定される最大クラスの津波から、人命、財産、経済活動を守るため、津波に強いまちづくりを進めることを目的としている。基本方針である、「みんなでつくろう いのちを守り地域の未来をつなぐまち KOSAI」のもとに、取り組み方針である①津波から逃げるための環境体制づくり、②避難後に命をつなぐための環境づくり、③迅速な復旧復興を進めるための体制づくり、④被害を軽減するための地震津波に強いまちづくり、⑤自助共助の取組及び意識啓発の推進があり、その実現のために事業・事務リストが整理されている。本推進計画の早期実施は、市民の期待が大きいので、策定後1年が経過した現時点での進捗状況を確認する。 又、令和7年度防災推進事業の中に「津波防災地域づくり推進計画を更新し防潮堤整備の方向性を示します」とあるが、更新予定内容を伺う。 (質問の目的) 事業・事務リストの131項目に対する取り組み状況を確認する。 (質問事項) 1. 短期(R6～R10)項目は32件あり、5年間という短い期間での事業完了が求められているが事業計画と実施状況を伺う。 2. 中長期項目は49件あり難易度も高いが、短期項目と並行してどのように取り組んでいくのか事業計画を伺う。 3. 住民主体で実施されている継続項目が42件あるが、どのように実施状況を確認するのか事業計画を伺う。 4. 令和7年度防災推進事業の中に、「推進計画を更新し、防潮堤整備の方向性を示す」とあるが、更新内容を伺う。 以上	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 5 月 29 日

前

午 2 時 15 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 7 年 5 月 29 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 荻野利明



質 問 方 式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	生活保護世帯のエアコン設置について
2	小・中学校の夏の猛暑対策は。
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	生活保護世帯のエアコン設置について
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 去年の夏は記録的な猛暑となりました。そして今年の夏も猛暑が指摘されており、今やエアコンなしでは過ごすことは出来ません。特に生活保護世帯にはお年寄り世帯が多く、命に関わる問題です。こうした世帯にエアコンが設置されているのか心配です。 (質問の目的) 今、エアコンなしでは暮らしてはいけません。これは生活保護受給世帯にとっても同じことです。市民の命を守り、熱中症を防ぐことは行政の大切な仕事です。 (質問事項) ①生活保護受給世帯のエアコン設置率がどうなっているかつかんでいるか。 ②生活保護世帯へのエアコン設置（電気代を含む）を、命に関わる問題として、市としてどう対応するのか。 ③生活保護を受給していない低所得世帯への対応は。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	小・中学校の夏の猛暑対策は。
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) 今年の夏も、災害と言われる猛暑が予想されています。すでに 30℃ を超えるところが全国各地に現れています。各教室にはエアコンが設置されていますが、体育館などにはありません。グラウンドについても日陰があまりありません。子どもたちに無理をさせずに、水分の適切な補給など、一人ひとりの体力にあったやり方をお願いしたい。 (質問の目的) 登下校を含めて学校現場において熱中症などが起きないよう万全の対策をお願いしたい。 (質問事項) ①体育館ではなんと言ってもエアコンの設置が必要だと考えます。窓を開ければ風が入ってきますが、風がないときは、蒸し風呂のようになりとても中にいることは出来ません。子どもたちの健康を考え、どうしてもエアコンの設置が必要と考えるがどうか。 ②グラウンドでは、体を冷やすためにミストなども有効です。こうしたことも考える必要があるのではないか。 ③熱中症も命に関わる問題と捉え、最善の対策を考えていただきたいと思うが、教育委員会としての対策を伺いたい。	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 5 月 30 日

前
午10時 14 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

7 年 5 月 30 日

湖西市議会議長 神谷 里枝 様

湖西市議会議員 馬場 衛

(署名又は記名押印)

質 問 方 式 (○を付ける)	☐ 一問一答 ・ ☐ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	枯れ松の処理と今後の取り組みについて
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
	枯れ松の処理と今後の取り組みについて
質 問 の 要 旨	
(質問しようとする背景や経緯) ここ数年にわたり、松枯れの被害がいたるところで発生している。特に新居弁から浜名バイパス沿いに大倉戸インターまでの間で被害が広がっており深刻な状況である。白砂青松、遠州灘の白浜と緑豊かな松林はこの地の誇りでもあり、多くの先人たちが築いた大切な財産である。 今ではその面影もなく悲惨な状況は市のイメージダウンとなる。新居弁天海水浴場の周りでは、海水浴時の日陰の場となっていた多くの松の大木が枯れ伐倒され景観すら変わってしまっている状況である。また、新居地区の各所（浜名川沿い・新居弁天から東門橋までの護岸・向島地区水路沿い等）での枯れの状況もみられ地域住民の不安も与えている。スピード感を持った取り組みを期待したい。 (質問の目的) 枯れ松処理を早急に進め市のイメージアップにつなげるとともに、地域住民の不安解消につながる取り組みを期待したいため。 (質問事項) 1. 松枯れ場所（地区）の所管課を確認したい。 2. 市所管の松枯れの取り組みの状況とスケジュールを伺う。 3. 市の所管外地区への取り組みはどのようになっているのか、関係先との連携はどうか。 4. 伐倒後の残った根の処理をどのように考えているのか伺う。 5. 伐倒後に及ぼす保安林としての影響（塩害・暴風等）をどのように捉えているのか、植栽（林）の計画はどうか。	

6. 最後に、今回の松枯れは、市のイメージダウンに繋がる。市長が進める観光事業への影響も大きなウエイトと考えることから、市長の見解を伺う。

以上

※ 質問の要旨は具体的に記入すること